

# 国語（現代の国語）

履修単位	2単位	学 年	1年
学科コース	商業科	区 分	必修
使用教科書	高等学校 新編現代の国語（第一学習社）		
副教材等	常用漢字ダブルクリア 四訂版（尚文出版）		

## 1. 科目を通じた学習内容と学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

## 2. 授業を受けるにあたってのアドバイス

- ・授業の最初に毎時間、漢字の小テストを行います。小テストは必ず予習をして挑みましょう。自分の知識を積み重ねることや学習習慣を身に付けることにつながります。
- ・(予習)授業を受ける前は、毎時間、教科書を読んでおきましょう。音読をすることで苦手な漢字や分からない語句がでてきます。その都度マークをしながら辞書などを用いて調べ、ノートに記述しておくこと、授業にスムーズに入ることができます。
- (復習)授業を受けた後、分からなかったり気づいたりしたことはノートに再度、記述しておきましょう。そして次回、必ず質問などをして聞き、分からないままにしないでおくことが大切です。授業の中で気づいたこと(感動したこと)は、さらに自分の知識を深めることができる大切なポイントです。インターネットや図書館などを用いて、関連する論文や書籍を読む(インプット)とともに、自分で調べたものをクラスの仲間や先生に伝えること(アウトプット)も自身の理解を深めるうえでとても大切です。
- ・日頃から読書をする習慣を身に付けましょう。さまざまな本を読むことで、自分の考えや思いを広げたり深めたりすることができます。

## 3. 科目を通じた評価の観点と評価方法

観点	知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
評 価 方 法	授業態度 発問評価 学習課題集の提出 定期考査	指名音読 話し合い 調査とまとめ 発表・報告	リフレクションシート ポートフォリオ

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（単元）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4. 年間を通した学習計画

(より詳細な「学習内容・ねらい」・「評価の観点・評価方法」等については、各単元の最初の授業等で説明します。)

知識・技能＝【知技】 思考・判断・表現＝【思判表】 主体的に学習に取り組む態度＝【態度】

学期	単元の学習内容	単元の学習目標（ねらい）	単元の評価規準	主な評価の観点			備考	
				知技	思判表	態度		
1	「未知」はいくらでもある (宮内悠介)	実体験をふまえて提示された「未知」に対する筆者の捉え方を理解し、自分に照らして考えを深める。	内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。		○			
			文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。		○			
			自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。		○			
			世界の捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考え方を論述する。		○			
			話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。	○				
			常用漢字を文や文章の中で活用する。	○				
			語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○				
			例示などの修辞を理解する。	○				
			主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。	○				
			粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。			○		
			本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。				○	
			積極的に自分の体験から適切な題材を決め、文章にまとめようとしている。				○	
			話し言葉と書き言葉の特徴を積極的に理解し、会話を地の文で表現した効果について発表しようとしている。				○	
			言語としてのピクトグラム (本田弘之)	ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し、言語表現の多様性について考えを深める。	内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。		○	
文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。		○						
自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。		○						
日本のピクトグラム掲示の特徴について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。		○						
調べたことを整理して、説明資料にまとめる。		○						
言葉には、認識や思考を支えるはたらきがあることを理解する。	○							
常用漢字を文や文章の中で活用する。	○							
語句の量を増やし、語彙を豊かにする。	○							
例示などの修辞を理解する。	○							
主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。					○			
積極的に写真を伴う文章を読み、解釈したことをまとめて発表しようとしている。						○		
学習課題に沿ってピクトグラムの問題点や修正案を考え、積極的に発表しようとしている。						○		
臆病な詩人、街へ出る（文月悠光）	他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とする。	・他者との関わりを通して自身の人生や生き方を省みる筆者の姿に触れ、自分自身を見つめ直す契機とする。				○		
		・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。				○		
		・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。		○				
		・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。		○				

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・人生や生き方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>・本文を粘り強く読み、個別の事例に対する「チョーさん」の論理との関係を理解しようとしている。</li> <li>・本文を読んで考えを深め、表現を工夫して自分の体験や考えを書こうとしている。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
図書委員会のポスターの掲示内容を検討する	与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられた資料と会話文を関連づけながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。</li> <li>・異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。</li> <li>・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。</li> <li>・読み手からの助言などを踏まえて、目的に応じて書かれているかを確認、書き直す手順を学ぶ。</li> <li>・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。</li> <li>・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、文章の構成に注意してまとめようとしている。</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
人はなぜ仕事をするのか（内田樹）	本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文で使われている「パス」という言葉の意味を考え、筆者が述べる仕事の本質について考察する。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> <li>・筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> <li>・話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。</li> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に従って本文の構成を捉えようとしている。</li> <li>・積極的に比喩や例示の効果を理解し、読み取ったことを説明しようとしている。</li> <li>・積極的に話し言葉と書き言葉の特徴を理解し、話し言葉を挿入した効果について説明しようとしている。</li> <li>・本文を読んで働くことに対する考えが深まったかどうかを進んで振り返り、根拠をあげて説明しようとしている。</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「材料科学」のゆくえ（佐藤健太郎）	材料科学の革新が人類の進歩に大きく貢献したことを理解し、本文に示された未来像について関心を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料科学の革新が人類の進歩に大きく貢献したことを理解し、本文に示された未来像について関心を深める。</li> <li>・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。</li> </ul>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料科学について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・常用漢字を文や文章の中で活用する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・例示などの修辞を理解する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く段落と段落の関係を押さえ、学習課題に沿って本文の構成を捉えようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題に沿って積極的に実社会の中から適切な題材を集め、調べたことを報告しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読んで科学の発展と人間との関わりについて考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書こうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
スピーチで自分を伝える	自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
理想の修学旅行をプレゼンする	情報の大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践する。効果的なスライドの作り方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的なスライドの作り方を理解する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をしようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
合意形成のための話し合いを行う	話し合いの進め方のルールを理解する。論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し合いの進め方のルールを理解する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。</li> </ul>	<input type="radio"/>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、話し合いによって結論を出そうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に話し合いを振り返り、今までの学習を生かして評価しようとしている。</li> </ul>			<input type="radio"/>	